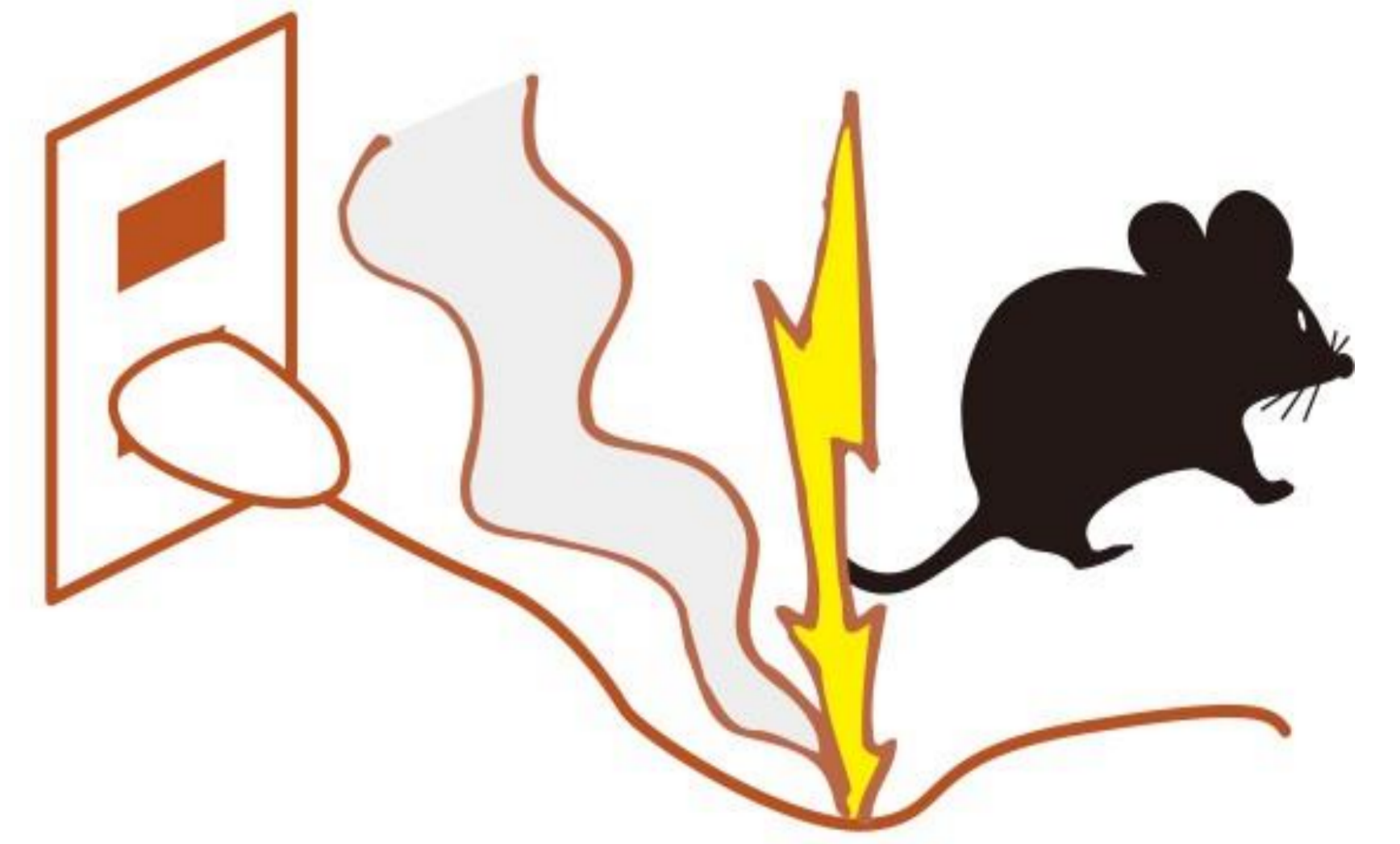


小動物や害虫による事故

事故の概要

【事例①】冷蔵庫の背面から出火し、製品及び周辺を焼損した。

【事例②】エアコンの室内機が焼損する火災が発生し、使用者がやけどを負った。

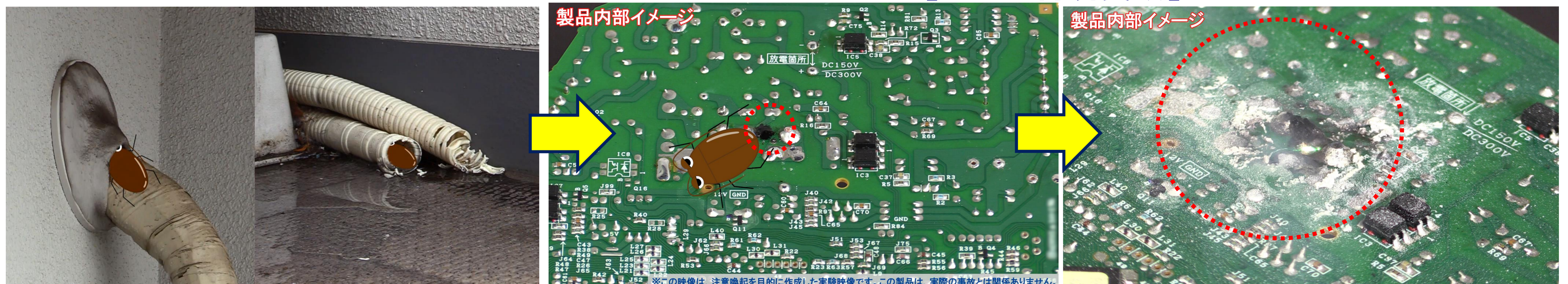


事故の原因

【事例①】冷蔵庫の電源コードに歯形があり、ネズミがかじったために断線し、ショートしたことで火災に至ったと考えられます。

【事例②】エアコンの内部に複数匹のゴキブリが確認され、電気配線の集中している部分にもゴキブリが確認されたことから、プリント基板のパターン間でトラッキングが生じて火災に至ったものと考えられます。

【NITEの再現実験】



事故防止のために

- ◆ 屋外に機器の一部が設置されているガスふろがまやエアコンなどは、製品の周囲にゴミや段ボールを置いたりせず、こまめに掃除するなど、小動物や害虫を寄せ付けないよう注意してください。
- ◆ 屋内の製品でもキッチンの周囲は餌となるものが多いため、キッチンの周囲はこまめに清掃し、小動物や害虫を見つけたら速やかに駆除してください。
- ◆ 小動物や害虫が製品内部に侵入すると、不意に電源が入る、スイッチが効かない、焦げ臭いにおいがするなどの異常が事故の予兆としてみられることがあります。これらの事象がみられたら、直ちに販売店や製造事業者などに点検・修理をお願いしてください。

